

こんにちは もうり 栄子です



灯油やガソリン、物価が値上がりし生活も厳しさを増す中、新型コロナウイルス第6波が猛威を振るっています。終息のために官民挙げて全力でとりくんでいる矢先、こともあろうに21世紀のこの世界でロシアが国連憲章違反のウクライナを侵略して爆撃を続け、女性や子どもなどたくさん命が奪われる現実にも多くの国民は心を痛めています。長野県でも難民受け入れを表明しましたが、戦争やめよ平和を守れの声をいっそう大きくしていきましょう。

2月議会は過去最高の1兆849億円の大型予算を審議。命と暮らし、営業を守る立場で一般質問、委員会質疑をさせていただきました。

「障がいのある人もない人も共に生きる長野県づくり条例」制定を機に障がい者の医療費も窓口無料に！

新設する条例には県が障がい者への差別解消や合理的配慮に努めなければならない責務を定めています。条例制定を契機に、障がい者の医療費も子ども医療費と同じ窓口無料にさせていただきたいと求めました。

知事は無料化すると国が補助金カットのペナルティを課すのでこの廃止を国に強く求めていく。国の制度として創設すべきと答え、障がい者の切実な願いに県として応えようとしませんでした。

教職員による子どもへの性暴力は 子どもの権利を守る立場で対応を！

教職員によるわいせつ事案が後を絶たない中で、県教委事務局や教育事務所など指導的立場にある部署が「わたくし事」として捉え、性暴力に対する子どもの権利を主体とした対応をすることが大事ではないかと問うと教育長は県教委の組織の中で生徒の人権に対する意識の希薄さを痛感してい

る。今後は自分のこととして根絶に取り組む必要があると答弁。

教えてやる対象、管理の対象として捉える子ども観から脱却し、魂の殺人と言われる性暴力が一日も早く教育現場からなくなり、閉鎖的と言われがちな教育委員会が風通しの良いものになるよう求めました。

住民合意のない伊那北高校と伊那弥生ヶ丘高校の統合は認められない

県教委が高校再編整備計画第1次で決めた伊那北高校と伊那弥生ヶ丘高校の統合案に議会の同意を求める提案がされ、文教委員会で高校を1校も減らすなという立場ではないが納得できない署名が地域から4817筆も寄せられ、議会目前にも県教委に

直接要請が来ている中で期限を決めて結論を急ぐことは禍根を残すと反対討論を行いました。

結果は反対少数で可決、本会議でも共産党と無所属議員の反対がありましたが可決となり令和10年4月1日に統合することとなりました。

流域下水道等の不明水の原因究明を！

昨年8月の大雨災害時に流域下水道に処理量を超える大量の水が流れ込み一定期間風呂やトイレなどの使用に制限がかかった問題で質問。

原因は諏訪湖流域下水道の処理の3割が家庭や事業所から出される汚水排除量以外の不明水とのこと。

大雨時に雨水などが侵入することにより処理量を超えるとのこと。原因と対策は現在究明中。



環境委員会でアクリル板越しに質問（3月11日）

岡谷小学校跡地の急傾斜地崩壊区域の安全対策すすむ

令和元年の豪雨により法面崩壊のあった岡谷小学校跡地の土砂災害防止工事が進んでいます。学校跡地はすでに岡谷市の事業で完成していますが法面工事は県事業として令和5年度の完成を目指しています。気候危機が深刻化する中、大量の降雨が頻発することが多くなりました。安全安心な地域づくりが望まれます。



議員提案の少子化対策条例（略称）を議長に報告



日本共産党県議会報告

No. 12 2022年4月 【2022年2月定例議会報告】

ご意見・ご要望をお寄せください。

発行／日本共産党長野県議団 〒380-8570 長野市南長野幅下692-2 長野県議会日本共産党控室
TEL 026-237-6266（直通） FAX 026-237-6322
E-mail jcpngnkd@avis.ne.jp ホームページ <http://www.jcpnagano-kengi.jp/>

